

ハナエチゼンの胴割米発生注意報 発令中

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会 [作成：福井県農業試験場、福井米戦略課、J A 福井県中央会]

ハナエチゼンは、出穂してからの気温が平年よりかなり高く、胴割れしやすくなっているため、**胴割米発生注意報**を発令します。

暑い中での作業となりますが、**間断通水など適正な水管理、適期収穫、丁寧な乾燥**に努めましょう。
また地域によっては、過去最速の出穂期となっており、**収穫適期も早くなる**ので、
収穫計画を再検討をしましょう。

○胴割米の発生防止対策

- 1) **収穫直前までこまめな間断通水**を徹底し、早期落水は控える。
ただし、十分な水が無い場合は、天気予報や地域の配水計画を確認した上で、入水を優先し、圃場を乾燥させない。
- 2) 台風通過等でフェーン現象が発生するときは、フェーン現象が収束するまで、深水管理などを行って水を絶やさないようにする。
- 3) 籾水分25%よりやや早めに収穫を開始し、**刈り遅れを防止**する。
ただし、農薬の使用基準（使用時期：収穫何日前まで）を厳守する。
※「稲作情報」で農業試験場の籾水分を参考にする
- 4) 収穫後はすみやかに乾燥機に張り込む。また、**高温での乾燥を避け**、水分が18%程度で一時休止し、調湿させてから仕上げ乾燥する。
- 5) 乾燥は**14.5%～15.5%を目標水分**とし、穀類水分計で水分を確認する。
- 6) 一時保管や運搬時に、乾燥調製後の玄米に直接日が当たらないようにする。



胴割粒



稲作情報



斑点米カメムシ注意報

○斑点米カメムシ類の注意報が発令中！

クモヘリカメムシ アカスジカスミカメ 斑点米カメムシ類による着色粒

○斑点米カメムシ類の注意報 発令中

中生品種・晩生品種の適期防除を徹底し、
斑点米の発生が多い場合は、色彩選別機等による選別を強化する。